

**Q：寒冷地仕様の装備を教えてください。**

パッソ

寒冷地仕様をメーカーオプションにて、ご用意しています。  
 選択いただくと、以下の表のとおり、装備されます。  
 なお、北海道地区の場合は寒冷地仕様が全車標準装備となります。

< ○：設定あり >

装 備	説 明	寒冷地仕様	標準仕様	1.0L(1KR-FR)	
				2WD	4WD
				全車	全車
冷却水 (LLC)	寒冷地では、エンジン内を循環している冷却水の濃度が低いと凍ってしまうことが考えられるので、冷却水が凍らないように濃度を上げております。通常の濃度である、30%だと-15度ぐらいで凍結しますが、濃度を50%にすると凍結温度が下がり、約-35度ぐらいにならないと凍結しなくなります。	LLC濃度 50%	LLC濃度 30%	○	○
ウインドシールド デアイサー	雪だまりや凍結によりワイパーが動かなくなることの防止を目的にフロントガラス（ウインドシールドガラス）に熱線を配したものです。（ <a href="#">下図1参照</a> ）	あり	なし	○*1	○*1
エンジンアンダーカバー & プロテクター	エンジン下の着氷対応で、サイズが大型化になります。	大型カバー	標準（小型） カバー	○	○
ウインドシールドワイパー	ワイパーモーターが寒冷地用で強力になります。	寒冷地用 （モーター）	標準	○	○
フロントヒーター	エンジン始動直後からエンジンが暖まるまでの間、通常のヒーターに加え、暖房を補う装置（電気式補助ヒーター）です。エンジンの冷却水温が低いときの室内暖房に貢献します。即熱性があるため、短時間で暖房がききます。	補助ヒーターあり	補助ヒーターなし	○	○
リヤヒーターダクト	後席の暖房効果に貢献するため、リヤシート足下に温風を送るためのダクトが設定されます。（ <a href="#">下図2参照</a> ）	あり	なし	○	○
運転席シートヒーター	エンジン始動後、車の暖房が効くまでには時間が掛かりますが、シートヒーターはエンジン始動直後から作動致しますので、暖房効果が期待されます。	あり	なし	*2	*2
スターター	エンジンの始動性を向上するため スターターの容量を上げています。	P-1.0KW	P-0.8KW	○	○

\*1 MODA“Gパッケージ”、MODA、X“Gパッケージ”、X“Lパッケージ・S”のフロントガラスは、UVカット機能付ウインドシールドグリーンガラス（IRカット機能付）が標準装備されています。寒冷地仕様を選択すると、IRカット機能は非装着となります。

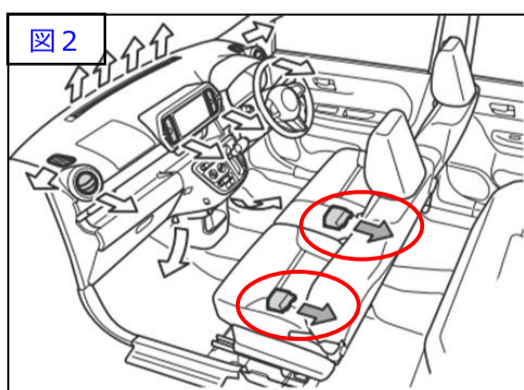
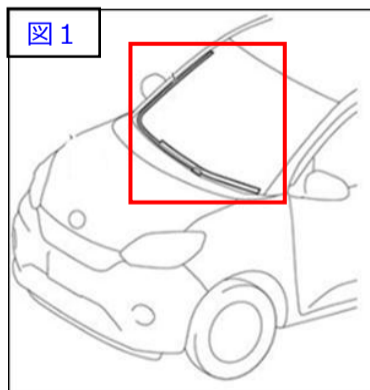
\*2 寒冷地仕様とセットでメーカーオプションとなります。

**<上記寒冷地仕様以外でおすすめの装備>**

装 備	説 明
リヤフォグランプ *3	霧・雪・雨などにより視界が悪い時にクルマの存在を後続車に知らせるための赤色灯です。リヤバンパーの右側上部のみに装着されます。（ <a href="#">下図3参照</a> ）
ウィンターブレード *4	降雪時、通常のワイパーブレードではフレームに雪が付着し、凍りついてワイパーとしての機能が低下します。そこで、ブレード本体を特殊合成ゴムラバーで覆い、寒さによる固着を防ぎ、雪や雨を拭き取り、視界を保つようにします。

\*3 リヤフォグランプは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択した場合に、選択できます。

\*4 ウィンターブレードは全車販売店装着オプションです。寒冷地仕様を選択しない場合でも、選択できます。



■写真はX